



やつくり

多治見市立南姫中学校

学校報 NO. 6

令和7年8月27日

<http://school.city.tajimi.lg.jp/mhime/>

7月19日(土)から39日間の夏休みが終わりました。大きなけがや事故等なく、全員元気に今日という日を迎えられたこと、ご家族や地域の皆さんのおかげと感謝しています。ありがとうございました。この夏休み、何人かの生徒が地域で活躍する姿を目にしました。学校でできないことに、長期休みには挑戦することができます。こうして生徒たちに活躍の場を与えていただける地域をとてありがたく思います。

夏休み明けも、生徒たちや南姫中学校をよろしくお願いします。



君はどんな未来を生きていくか ～そのために、君はどうしたい？～

校長 後藤 佐恵子

今年は戦後80年。この夏は、戦争について、毎年以上にメディア等で目にする機会が多くあったように思います。皆さんは、戦争について何か聞いた目にしたものはありましたか？

この夏、東日本大震災で被災した場所へ10年ぶりくらいに行ってきました。私は、震災が起こった年の6月から10か月、宮城県東松島市の小学校で勤務をしていました。あの頃見た光景はすっかり変わり、震災で被害にあった建物や周辺は、震災遺構として整備されていました。そして、そこには、青空と穏やかな海と明るく生活する方々の姿がありました。



「戦争」と「震災」

どちらも多くの人の尊い命が失われました。「戦争」や「震災」を経験した私たちは、ここから多くのことを学びました。そして、そこから自分の生きたい未来について、より明確に思うようになりました。

君は、どんな未来を生きたいですか？ その未来を築くために、君はどうしたいですか？

「君はどうしたい」を実現させるために、君にできることは何ですか？

自然がつくりだしたこの世界で

未来をそうぞうし 生きることができるのが人間です

そして 判断し行動できるのも人間です

ときに大事なことを見失い

気づけなくなることの おそろしさを知ってほしいのです

なぜ 一番大切なものが見えなくなるのかを考えてほしいのです

いのちの尊さを 誰もが理解しています

平和な日常を 誰もが願っています

話しあうこと 考えること とともに確かめ合うことです

きっと あるべき未来は続いていくはずだ

～『石巻市立大川小学校石碑』より引用～

どんなことも必ずできる道があるはずだ。その道を見つけ、進んでいくために、「今」この学校生活は、その力を身に付ける時期です。

未来に向かって、武力ではなく、君がもつ最大の武器である「言葉」をフル活用し、仲間とともに夏休み明けの生活も充実させていきましょう。

保護者さん・地域の皆さん、生徒の様子や特色ある活動をご参観ください。

生徒たちや学校を知っていただくために、皆さんの参観大歓迎です。

- | | | |
|------------------|---------------------|-------|
| ★狂言鑑賞会「The 学校狂言」 | 9月3日(水) 13:50～15:30 | 体育館 |
| ★Ⅱ期授業公開日 | 9月4日(木) 13:50～14:40 | 各教室 |
| ★体育祭 | 10月1日(水) 9:00～11:30 | グラウンド |



南姫中 HP